

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年6月15日まで（2012年7月20日設定）	
運用方針	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界主要国（日本を除く）の公社債に実質的な投資を行い、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビーフンド	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、先進国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

第4期（決算日：2016年6月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン」は、去る6月15日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

三菱UFJ投信株式会社は2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープンのご報告

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	9
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	10
◇お知らせ	11

マザーファンドのご報告

◇MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	12
---------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税込み 分配	み 金	期 騰 落	中 率	期 騰 落			
(設定日)	円	円		%		%	%	%	百万円
2012年7月20日	10,000	—	—	—	340.2181	—	—	—	10
1期(2013年6月17日)	10,141	0	1.4	345.7043	1.6	95.3	—	1,556	
2期(2014年6月16日)	10,460	0	3.1	356.4230	3.1	97.1	—	4,996	
3期(2015年6月15日)	10,894	0	4.1	370.0816	3.8	96.6	—	3,699	
4期(2016年6月15日)	11,502	0	5.6	392.8314	6.1	96.1	—	17,353	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース) は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年6月15日	円	%		%	%	%
	10,894	—	370.0816	—	96.6	—
6月末	10,898	0.0	370.3650	0.1	96.4	—
7月末	11,034	1.3	375.4020	1.4	97.2	—
8月末	11,027	1.2	375.4694	1.5	97.5	—
9月末	11,123	2.1	378.6395	2.3	96.2	—
10月末	11,128	2.1	378.9243	2.4	96.7	—
11月末	11,150	2.3	379.6063	2.6	97.0	—
12月末	11,024	1.2	376.4351	1.7	96.9	—
2016年1月末	11,221	3.0	382.9745	3.5	100.0	—
2月末	11,348	4.2	387.1296	4.6	96.5	—
3月末	11,387	4.5	388.2056	4.9	98.4	—
4月末	11,287	3.6	385.4999	4.2	96.4	—
5月末	11,366	4.3	388.3841	4.9	98.2	—
(期 末) 2016年6月15日						
	11,502	5.6	392.8314	6.1	96.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

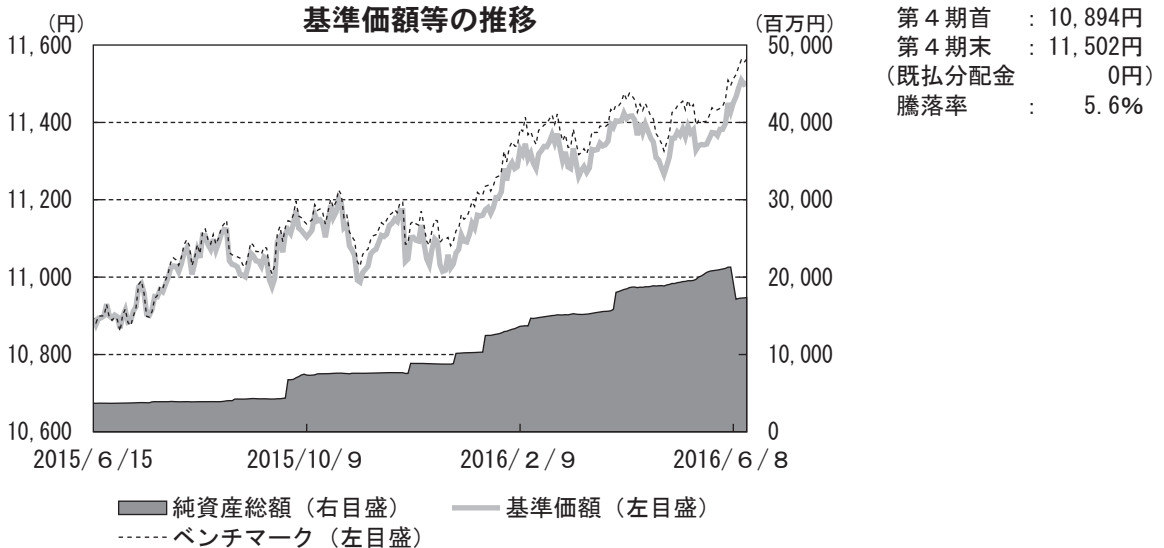
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第4期：2015/6/16～2016/6/15)

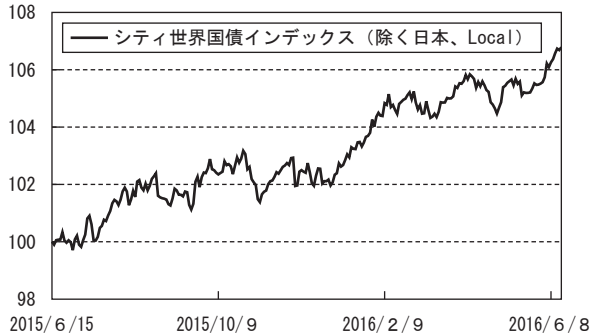
基準価額の動き	基準価額は期首に比べ5.6%の上昇となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(6.1%)を0.5%下回りました。



基準価額の主な変動要因

上昇要因	主要国の長期金利が低下(債券価格は上昇)したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
------	---

投資環境について

債券市況の推移
(期首を100として指数化)

(第4期：2015/6/16～2016/6/15)

◎債券市況

- ・主要国の長期金利は低下しました。
- ・期首から2015年10月中旬にかけては、新興国の景気減速懸念や原油などの商品市況の下落を受けてインフレ期待が低下したことなどから、主要国の長期金利は低下しました。
- ・10月中旬から12月末にかけては、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で米国が9年振りに政策金利を引き上げたことなどを背景に、米国では長期金利は上昇、ドイツなどでは横ばい圏で推移しました。
- ・2016年1月から期末にかけては、日欧の追加金融緩和や、米国の金融正常化の動きが緩やかなペースになるとの見方から、主要国の長期金利は低下しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

- ・当ファンドは、主要投資対象であるMUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券（以下、マザーファンド）への投資を通じて世界主要国（日本を除く）の公社債を組み入れた運用を行いました。
- ・当期は、主要国の長期金利が低下したことなどから、基準価額は上昇しました。

<MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

基準価額は期首に比べ6.3%の上昇となりました。

- ・クオונツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カンントリーアロケーションは、期を通じてスウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より多くすること）、豪州を同アンダーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より少なくすること）としました。また、米国については2015年7月はベンチマーク比オーバーウェイト、それ以外の期間は同アンダーウェイトとしました。ユーロ圏はベンチマーク比-2%~+7%程度、カナダは同-2%~+5%程度の範囲でコントロールしました。
- ・残存期間構成は、期首から7月にかけて長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトとしましたが、8月から期末にかけては、同ゾーンをオーバーウェイトとしました。
- ・為替変動の影響を回避するため、為替はフルヘッジを行いました。
- ・また、ポートフォリオの利回り向上を狙い、2016年4月より米ドル建ての政府機関債の組み入れを行いました。
- ・当期は、組入債券の価格が上昇したことなどが基準価額の上昇に寄与しました。

(ご参考)

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2015年6月15日）

最終利回り	1.3%
直接利回り	3.3%
デュレーション	6.1年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

期末（2016年6月15日）

最終利回り	0.9%
直接利回り	3.0%
デュレーション	7.9年

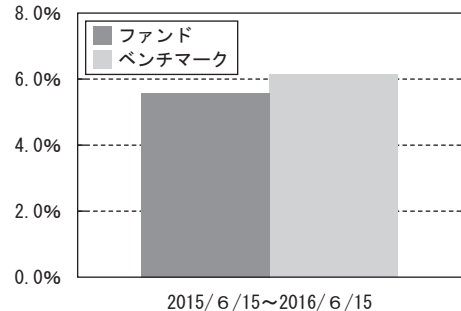
- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

＜三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン＞

ファンドの騰落率は、ベンチマーク（シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース））の騰落率（6.1%）を0.5%下回りました。実質的な運用を行っているマザーファンドの騰落率はベンチマークを0.2%上回っており、主に信託報酬等のコストが要因です。

基準価額（ベビーフンド）とベンチマークの対比（騰落率）



＜MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド＞

ファンドの騰落率は、ベンチマーク（シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース））の騰落率（6.1%）を0.2%上回りました。

（プラス要因）

- ・ 2015年8月から期末において主要国で長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。
- ・ 11月から12月においてユーロ圏をオーバーウェイトとする一方で米国をアンダーウェイトとしたこと。

（マイナス要因）

- ・ 期を通じて、スウェーデンをオーバーウェイトとしたこと。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第4期
	2015年6月16日～2016年6月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,501

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

◎今後の運用方針

- ・MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券の組入比率を高位（概ね90%以上）とする方針です。

<MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

◎今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオantzモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年6月16日～2016年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(36)	(0.324)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.054)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.025	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.021)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	51	0.457	
期中の平均基準価額は、11,166円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2015年6月16日～2016年6月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	千口 11,055,364	千円 17,502,616	千口 2,818,046	千円 4,540,354

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月16日～2016年6月15日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

該当事項はございません。

<MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替先物取引	百万円 2,417,154	百万円 1,287,971	53.3	百万円 2,419,444	百万円 1,324,513	54.7
為替直物取引	78,031	54,317	69.6	84,413	27,842	33.0

平均保有割合 7.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年6月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	千口	口 数	千口
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	2,413,970		10,651,288	17,310,473

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	17,310,473 千円	99.3 %
コール・ローン等、その他	128,964	0.7
投資信託財産総額	17,439,437	100.0

(注) MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(146,087,982千円)の投資信託財産総額(150,318,334千円)に対する比率は97.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.12円	1 ユーロ=118.89円	1 イギリスポンド=149.84円	1 スウェーデンクローネ=12.76円
1 ポーランドズロチ=26.80円	1 オーストラリアドル=77.90円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	17,439,437,006
コール・ローン等	128,963,520
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド(評価額)	17,310,473,486
(B) 負債	85,795,930
未払解約金	52,281,294
未払信託報酬	33,215,549
未払利息	203
その他未払費用	298,884
(C) 純資産総額(A-B)	17,353,641,076
元本	15,088,045,059
次期繰越損益金	2,265,596,017
(D) 受益権総口数	15,088,045,059口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,502円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,396,193,246円
 期中追加設定元本額 18,069,876,435円
 期中一部解約元本額 6,378,024,622円
 また、1口当たり純資産額は、期末1,1502円です。

②分配金の計算過程

項 目	2015年6月16日～ 2016年6月15日
費用控除後の配当等収益額	316,011,734円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	98,549,398円
収益調整金額	1,778,151,414円
分配準備積立金額	72,883,471円
当ファンドの分配対象収益額	2,265,596,017円
1万口当たり収益分配対象額	1,501円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

○損益の状況 (2015年6月16日～2016年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,557
受取利息	15,384
支払利息	△ 11,827
(B) 有価証券売買損益	518,423,461
売買益	661,987,256
売買損	△ 143,563,795
(C) 信託報酬等	△ 45,445,192
(D) 当期損益金(A+B+C)	472,981,826
(E) 前期繰越損益金	14,462,777
(F) 追加信託差損益金	1,778,151,414
(配当等相当額)	(1,123,267,667)
(売買損益相当額)	(654,883,747)
(G) 計(D+E+F)	2,265,596,017
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	2,265,596,017
追加信託差損益金	1,778,151,414
(配当等相当額)	(1,167,361,798)
(売買損益相当額)	(610,789,616)
分配準備積立金	487,444,603

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2015年7月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

《第16期》決算日2016年6月15日

[計算期間：2015年6月16日～2016年6月15日]

「MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド」は、6月15日に第16期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。 運用にあたっては、クオントモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、債券の残存期間構成戦略を超過収益の源泉とします。また、為替変動リスクを回避するため、原則としてフルヘッジを行います。
主要運用対象	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
12期(2012年6月15日)	13,602	7.2	334.9472	7.1	99.4	—	214,734
13期(2013年6月17日)	14,104	3.7	345.7043	3.2	95.7	—	235,685
14期(2014年6月16日)	14,614	3.6	356.4230	3.1	97.4	—	210,984
15期(2015年6月15日)	15,289	4.6	370.0816	3.8	96.9	—	169,211
16期(2016年6月15日)	16,252	6.3	392.8314	6.1	96.3	—	149,704

(注) シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年 6月15日	円	%		%	%	%
	15,289	—	370.0816	—	96.9	—
6 月 末	15,298	0.1	370.3650	0.1	96.7	—
7 月 末	15,496	1.4	375.4020	1.4	97.4	—
8 月 末	15,492	1.3	375.4694	1.5	97.8	—
9 月 末	15,639	2.3	378.6395	2.3	96.5	—
10 月 末	15,651	2.4	378.9243	2.4	97.1	—
11 月 末	15,688	2.6	379.6063	2.6	97.3	—
12 月 末	15,528	1.6	376.4351	1.7	97.1	—
2016年 1 月 末	15,823	3.5	382.9745	3.5	100.3	—
2 月 末	16,011	4.7	387.1296	4.6	96.8	—
3 月 末	16,072	5.1	388.2056	4.9	98.6	—
4 月 末	15,939	4.3	385.4999	4.2	96.6	—
5 月 末	16,056	5.0	388.3841	4.9	98.5	—
(期 末) 2016年 6月15日	16,252	6.3	392.8314	6.1	96.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

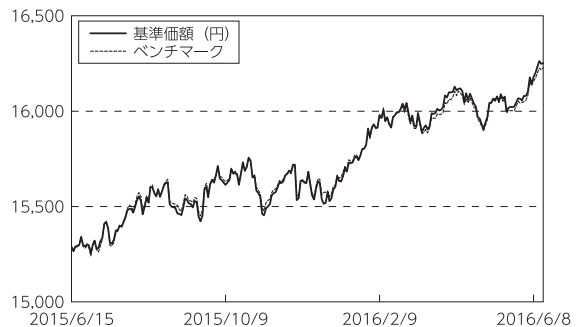
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.3%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(6.1%)を0.2%上回りました。

基準価額の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎債券市況

- ・主要国の長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。
- ・期首から2015年10月中旬にかけては、新興国の景気減速懸念や原油などの商品市況の下落を受けてインフレ期待が低下したことなどから、主要国の長期金利は低下しました。
- ・10月中旬から12月末にかけては、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で米国が9年振りに政策金利を引き上げたことなどを背景に、米国では長期金利は上昇、ドイツなどでは横ばい圏で推移しました。
- ・2016年1月から期末にかけては、日欧の追加金融緩和や、米国の金融正常化の動きが緩やかなペースになるとの見方から、主要国の長期金利は低下しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カンントリーアロケーションは、期を通じてスウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より多くすること）、豪州を同アンダーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より少なくすること）としました。また、米国については2015年7月はベンチマーク比オーバーウェイト、それ以外の期間は同アンダーウェイトとしました。ユーロ圏はベンチマーク比 $-2\% \sim +7\%$ 程度、カナダは同 $-2\% \sim +5\%$ 程度の範囲でコントロールしました。
- ・残存期間構成は、期首から7月にかけて長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトとしましたが、8月から期末にかけては、同ゾーンをオーバーウェイトとしました。
- ・為替変動の影響を回避するため、為替はフルヘッジを行いました。

- ・また、ポートフォリオの利回り向上を狙い、2016年4月より米ドル建ての政府機関債の組み入れを行いました。

- ・当期は、組入債券の価格が上昇したことなどが基準価額の上昇に寄与しました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマーク（シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース））の騰落率（6.1%）を0.2%上回りました。

（プラス要因）

- ・2015年8月から期末において主要国で長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。
- ・11月から12月においてユーロ圏をオーバーウェイトとする一方で米国をアンダーウェイトとしたこと。

（マイナス要因）

- ・期を通じて、スウェーデンをオーバーウェイトとしたこと。

○今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年6月16日～2016年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	3	0.019	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(3)	(0.019)	
	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.019	
期中の平均基準価額は、15,724円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2015年6月16日～2016年6月15日)

公社債

			買 付 額	売 付 額	
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 391,363	千アメリカドル 430,579	
		特殊債券	4,996	—	
		カナダ	千カナダドル 140,907	千カナダドル 165,508	
	国	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	
		ドイツ	国債証券	125,833	181,960
		イタリア	国債証券	266,220	206,703
		フランス	国債証券	106,775	81,791
		オランダ	国債証券	58,243	63,314
		スペイン	国債証券	192,135	170,747
		ベルギー	国債証券	16,602	14,935
アイルランド		国債証券	51,558	65,937	
イギリス	国債証券	千イギリスポンド 70,739	千イギリスポンド 61,078		
スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 99,810	千スウェーデンクローネ 77,217		
ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 10,394	千ポーランドズロチ 7,708		

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月16日～2016年6月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	2,417,154	1,287,971	53.3	2,419,444	1,324,513	54.7
為替直物取引	78,031	54,317	69.6	84,413	27,842	33.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年6月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
	額面金額	評 価 額			5年以上	2年以上	2年未満	
		外貨建金額						千円
アメリカ	千アメリカドル 464,900	千アメリカドル 535,533	千円 56,830,848	% 38.0	% —	% 21.9	% 12.9	% 3.2
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	39,300	58,454	6,949,676	4.6	—	4.6	—	—
イタリア	156,600	188,143	22,368,421	14.9	—	5.9	9.0	—
フランス	81,400	117,119	13,924,302	9.3	—	9.3	—	—
オランダ	25,300	30,884	3,671,863	2.5	—	2.5	—	—
スペイン	72,500	89,706	10,665,183	7.1	—	5.1	2.1	—
ベルギー	20,500	30,032	3,570,531	2.4	—	2.4	—	—
アイルランド	23,500	28,431	3,380,164	2.3	—	1.8	0.5	—
イギリス	千イギリスポンド 66,100	千イギリスポンド 91,467	13,705,456	9.2	—	8.6	0.3	0.3
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 532,500	千スウェーデンクローネ 646,752	8,252,563	5.5	—	3.2	2.3	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 29,800	千ポーランドズロチ 33,153	888,503	0.6	—	0.3	0.2	0.1
合 計	—	—	144,207,514	96.3	—	65.6	27.2	3.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末					
		利率	額面金額	評価額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
アメリカ							
	国債証券	1.375 T-NOTE 181231	1.375	34,000	34,490	3,660,087	2018/12/31
		1.625 T-NOTE 221115	1.625	34,000	34,536	3,665,020	2022/11/15
		2.125 T-NOTE 210815	2.125	31,800	33,315	3,535,437	2021/8/15
		2.125 T-NOTE 250515	2.125	35,500	37,130	3,940,318	2025/5/15
		3.125 T-BOND 411115	3.125	27,000	31,211	3,312,150	2041/11/15
		3.625 T-NOTE 190815	3.625	42,000	45,633	4,842,678	2019/8/15
		3.625 T-NOTE 200215	3.625	22,700	24,892	2,641,629	2020/2/15
		3.625 T-NOTE 210215	3.625	21,700	24,170	2,564,927	2021/2/15
		3.75 T-BOND 410815	3.75	10,500	13,420	1,424,207	2041/8/15
		4 T-NOTE 180815	4.0	44,000	47,177	5,006,526	2018/8/15
		4.25 T-BOND 401115	4.25	17,500	24,018	2,548,869	2040/11/15
		4.375 T-BOND 391115	4.375	16,000	22,308	2,367,404	2039/11/15
		4.75 T-NOTE 170815	4.75	42,500	44,530	4,725,562	2017/8/15
		5.375 T-BOND 310215	5.375	21,700	31,724	3,366,591	2031/2/15
		6.25 T-BOND 230815	6.25	34,500	45,955	4,876,752	2023/8/15
		6.5 T-BOND 261115	6.5	24,500	35,972	3,817,443	2026/11/15
	特殊債券	1.625 BK NEDERLAN 210419	1.625	5,000	5,043	535,241	2021/4/19
小計						56,830,848	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0.5 BUND 260215	0.5	16,000	16,779	1,994,879	2026/2/15
		3.25 BUND 420704	3.25	1,500	2,505	297,837	2042/7/4
		4.75 BUND 340704	4.75	20,300	36,205	4,304,418	2034/7/4
		4.75 BUND 400704	4.75	1,500	2,965	352,541	2040/7/4
イタリア	国債証券	1.05 ITALY GOVT 191201	1.05	33,000	33,948	4,036,166	2019/12/1
		3.75 ITALY GOVT 210301	3.75	43,000	49,589	5,895,725	2021/3/1
		4.5 ITALY GOVT 190301	4.5	27,000	30,192	3,589,616	2019/3/1
		4.75 ITALY GOVT 230801	4.75	15,000	18,923	2,249,785	2023/8/1
		5 ITALY GOVT 220301	5.0	2,000	2,481	294,989	2022/3/1
		5 ITALY GOVT 400901	5.0	24,600	36,134	4,296,083	2040/9/1
		5.25 ITALY GOVT 291101	5.25	12,000	16,873	2,006,054	2029/11/1
フランス	国債証券	4.25 O. A. T 231025	4.25	54,900	71,971	8,556,650	2023/10/25
		4.5 O. A. T 410425	4.5	19,000	33,068	3,931,519	2041/4/25
		5.5 O. A. T 290425	5.5	7,500	12,079	1,436,131	2029/4/25
オランダ	国債証券	2 NETH GOVT 240715	2.0	22,500	26,101	3,103,162	2024/7/15
		3.75 NETH GOVT 420115	3.75	800	1,404	166,935	2042/1/15
		4 NETH GOVT 370115	4.0	2,000	3,379	401,764	2037/1/15
スペイン	国債証券	2.75 SPAIN GOVT 190430	2.75	22,000	23,622	2,808,479	2019/4/30
		4.65 SPAIN GOVT 250730	4.65	12,100	15,426	1,834,031	2025/7/30
		4.7 SPAIN GOVT 410730	4.7	7,500	10,500	1,248,345	2041/7/30
		4.85 SPAIN GOVT 201031	4.85	1,900	2,262	268,991	2020/10/31
		5.15 SPAIN GOVT 281031	5.15	7,000	9,565	1,137,283	2028/10/31
		5.4 SPAIN GOVT 230131	5.4	1,000	1,290	153,439	2023/1/31
		5.85 SPAIN GOVT 220131	5.85	21,000	27,038	3,214,613	2022/1/31
ベルギー	国債証券	2.6 BEL GOVT 240622	2.6	5,000	5,973	710,219	2024/6/22
		4.25 BEL GOVT 410328	4.25	2,500	4,191	498,342	2041/3/28
		4.5 BEL GOVT 260328	4.5	3,000	4,202	499,676	2026/3/28
		5.5 BEL GOVT 280328	5.5	10,000	15,664	1,862,292	2028/3/28
アイルランド	国債証券	2 IRISH GOVT 450218	2.0	1,000	1,085	129,055	2045/2/18
		2.4 IRISH GOVT 300515	2.4	4,000	4,639	551,602	2030/5/15
		3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	1,500	1,817	216,079	2024/3/18
		3.9 IRISH GOVT 230320	3.9	12,000	14,803	1,759,952	2023/3/20

銘柄	当 期 末				償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ	%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
アイルランド 国債証券 5 IRISH GOVT 201018	5.0	5,000	6,085	723,475	2020/10/18
小 計				64,530,142	
イギリス		千イギリスポンド	千イギリスポンド		
国債証券 1 GILT 170907	1.0	800	806	120,789	2017/9/7
1.75 GILT 220907	1.75	7,500	7,921	1,186,957	2022/9/7
3.75 GILT 200907	3.75	1,500	1,701	254,967	2020/9/7
4.25 GILT 320607	4.25	11,100	15,036	2,253,086	2032/6/7
4.25 GILT 461207	4.25	11,100	16,923	2,535,751	2046/12/7
4.5 GILT 190307	4.5	800	891	133,621	2019/3/7
4.75 GILT 381207	4.75	15,500	23,476	3,517,688	2038/12/7
5 GILT 180307	5.0	1,600	1,730	259,331	2018/3/7
5 GILT 250307	5.0	9,200	12,236	1,833,442	2025/3/7
6 GILT 281207	6.0	7,000	10,743	1,609,821	2028/12/7
小 計				13,705,456	
スウェーデン		千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
国債証券 2.5 SWD GOVT 250512	2.5	107,000	128,176	1,635,530	2025/5/12
3.5 SWD GOVT 220601	3.5	141,000	171,502	2,188,372	2022/6/1
3.5 SWD GOVT 390330	3.5	51,800	73,432	937,001	2039/3/30
4.25 SWD GOVT 190312	4.25	140,000	158,515	2,022,651	2019/3/12
5 SWD GOVT 201201	5.0	92,700	115,125	1,469,007	2020/12/1
小 計				8,252,563	
ポーランド		千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
国債証券 3.25 POLAND 250725	3.25	4,000	4,015	107,618	2025/7/25
5.25 POLAND 171025	5.25	3,600	3,765	100,913	2017/10/25
5.5 POLAND 191025	5.5	9,000	9,967	267,116	2019/10/25
5.75 POLAND 220923	5.75	13,200	15,405	412,855	2022/9/23
小 計				888,503	
合 計				144,207,514	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	144,207,514	95.9
コール・ローン等、その他	6,110,820	4.1
投資信託財産総額	150,318,334	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (146,087,982千円) の投資信託財産総額 (150,318,334千円) に対する比率は97.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.12円	1 ユーロ=118.89円	1 イギリスポンド=149.84円	1 スウェーデンクローネ=12.76円
1 ポーランドズロチ=26.80円	1 オーストラリアドル=77.90円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	294,793,672,316
コール・ローン等	1,181,160,866
公社債(評価額)	144,207,514,460
未収入金	147,974,670,280
未収利息	1,039,243,929
前払費用	391,082,781
(B) 負債	145,089,309,953
未払金	144,494,184,800
未払解約金	595,124,001
未払利息	1,152
(C) 純資産総額(A-B)	149,704,362,363
元本	92,111,864,855
次期繰越損益金	57,592,497,508
(D) 受益権総口数	92,111,864,855口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,252円

<注記事項>

- ①期首元本額 110,673,787,289円
 期中追加設定元本額 15,152,005,047円
 期中一部解約元本額 33,713,927,481円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.6252円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン	10,651,288,141円
MUAM ヘッジ付外国債券オープンII(適格機関投資家限定)	32,219,457,912円
三菱UFJ バランスファンド40VA(適格機関投資家限定)	32,737,081,907円
三菱UFJ バランスファンドVA20型(適格機関投資家限定)	1,745,242,110円
三菱UFJ バランスファンドVA40型(適格機関投資家限定)	2,677,994,553円
三菱UFJ バランスファンドVA50型(適格機関投資家限定)	11,147,800,818円
三菱UFJ バランスファンドVA30型(適格機関投資家限定)	428,430,209円
三菱UFJ バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)	504,569,205円
合計	92,111,864,855円

[お知らせ]

2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月1日)

○損益の状況 (2015年6月16日～2016年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,631,655,775
受取利息	4,631,399,008
その他収益金	487,477
支払利息	△ 230,710
(B) 有価証券売買損益	4,980,131,903
売買益	41,424,220,943
売買損	△36,444,089,040
(C) 保管費用等	△ 29,692,414
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,582,095,264
(E) 前期繰越損益金	58,537,858,564
(F) 追加信託差損益金	8,795,423,162
(G) 解約差損益金	△19,322,879,482
(H) 計(D+E+F+G)	57,592,497,508
次期繰越損益金(H)	57,592,497,508

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。